研究機関名：

競争的研究費の直接経費からの研究代表者(PI)の人件費支出に係る

活用実績報告書（令和○年度）

１．実施状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①事業名 | ②直接経費から人件費を支出した、所属PIの人数（人） | ③所属するPIについて、直接経費から支出した人件費の総額（円） | ④所属するPIについて、直接経費から人件費を支出したことにより確保した財源の総額（円） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

２．確保した財源の使途、具体的な活用内容、効果等

（記載例）

・研究者に対して、直接経費から人件費として支出した額の○%相当を、当該研究の応用に係る研究費として配分し、当該研究者の継続的な挑戦を支援することにより、研究成果の更なる発展に寄与した。（※関連する論文が執筆された等あれば記載ください。）

・間接経費と一体的に活用し、新たに若手研究者を○名雇用することにより、研究体制の強化を行った。

※　他の経費と一体的に活用することも可能です。その場合はどのような経費と併せて何の取組に活用したか分かるように記載してください。

※　必要に応じて参考資料を添付してください。

３．策定した活用方針や活用実績を公表している研究機関のホームページ等のURLを記載してください。なお、各研究機関における研究力向上に向けた実施事例については、好事例として政府のホームページでも公表させていただく場合があります。